

事業名	看護師確保対策費			財務コード	086103	調書番号	39
細事業名	看護の心普及・啓発事業費						
担当部課室	福祉保健	部	医務	課	看護	担当 (内線)	3417

## I 事業の概要

実施期間	始期	S49	年度	～	終期	年度
実施主体	県					
目的	だれ(何)を対象に		その対象をどのような状態にして			結果、何に結びつけるのか
	①県内の高等学校生徒 ②県民、看護職員		①看護師業務を理解し、志望への動機付けをする。 ②看護職員の業務の理解を促すとともに、就業看護職員の意識の高揚等を図る。			①看護師志望者の増加 ②看護職員確保対策の推進
内容	(1)一日看護師事業の実施 県内高等学校1・2年生のうち病院での看護体験未経験者を対象に、看護師の職業体験を実施 ※R1:37高校 486人  (2)フェスタ看護の開催 ①看護大会 ②看護の心普及キャンペーン ③病院訪問事業					

## II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31(R1)年度	R2年度	
活動指標	一日看護師事業への参加人数(人)	目標	626	605	657	474	478	480	
		実績(見込)	619	703	474	478	447	486	
		達成率	98.8	116.1	72.1	100.8	93.5	101.2	
		達成区分	b	b	c	b	b	b	
成果指標	一日看護師事業に参加した高校3年生の看護学校の受験率(%)	目標	509	471.0	481.0	475.0	418.0	-	
		実績(見込)	368	353.0	314.0	309.0	286.0	-	
		達成率	72.3	74.9	65.3	65.1	68.4	-	
		達成区分	c	c	c	c	c	-	
決算(予算) 単位:千円		1,265	1,191	943	696	958	959	960	

## III 事業の評価(平成30年度の業績評価)

活動指標	b	評価	事業への参加者は例年おおむね募集定員を満たす人数が集まっており、活動量は十分である。
成果指標	c		高校3年生の進路調査において、本事業の体験者の6~7割が看護学校を受験しており、期待された成果が生じている。

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。  
・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

## IV 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

判断	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる <input type="checkbox"/> 必要性が低い		
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input checked="" type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他 ( )	
説明	病院を中心に看護師不足が続いており、一日看護師事業の充実の要望が増えている。また、フェスタ看護については、事業の性質、規模等から、県が実施しない場合には実施されないおそれがある。		
有効性(成果向上)	判断	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 <input type="checkbox"/> 成果向上はあまり望めない	
説明	一日看護師事業の実施により看護職員志望者の確保が見込める。また、フェスタ看護の実施により県民の理解促進及び就業看護職員も意識高揚等が期待できる。		
見直しの余地	判断	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 見直す余地がない	
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他 ( )	
その他	説明	一日看護師事業について、関係者の連携など、実施方法等について見直しの余地がある。	
見直しの必要性	有	関係者の連携を強化等により、継続的に、参加者確保のための見直しが必要。	

## V 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

実施方法等の変更	説明	高等学校の進路担当部署との連携強化を図り、引き続き様々な機会を捉え事業を周知していく。
----------	----	---

(参考)一日看護師事業の参加者は、H27年度に700名超となり予算額を上回ったため、H28年度に高校3年生及び2回目以降の希望者を対象外とする見直しを実施。H27年度以前と単純比較できないが、同様の受験率への向上は可能と考えられる。